

あれこれ

2016年 第1号
担当：天童支部



★山形県建築士会女性部委員会では入会者募集中です！建築はまだまだ男社会、たまに女子会しませんか？★

平成28年度 事業計画

開催年月日	内容	備考
4月2日(土)	各支部女性委員長会議	山形市シバル北店
4月9日(土)	第1回東北ブロック女性委員会	秋田県秋田市
6月16日(木)	通常総会懇親会	山形市パレスグランドール
7月2日(土)	ふるさと探検隊part25	長井市
7月22日(金)23日(土)	全国女性建築士連合会	奈良県
7月28日(木)	合同委員会	山形市パレスグランドール
9月3日(土)4日(日)	第2回東北ブロック女性委員会	岩手県盛岡市
10月----	「あれこれ」1号発行	天童支部担当
10月22日(土)	全国大会	大分県別府市
12月----	「あれこれ」2号発行予定	天童支部担当
11月----	秋季研修会	米沢支部担当
11月----	青年大会	
2017年2月----	「あれこれ」3号発行予定	天童支部担当

平成28・29年度役員名簿

ブロック	支部名	役員名	備考
1	鶴岡田川	栗本直美	会計
	酒田	芝田清子	委員長
2	米沢	村山紀子	
	長井	守屋由美	
	山形	原田江美子	副委員長
3	天童	清野由華	
	西村山	大泉みどり	
	村山	草刈めぐみ	
	新庄	金澤利示子	
担当理事		小山恵子	

平成28年度 第1回東北ブロック会女性委員会 H28.4.9(土)

今回まで東北ブロック会女性委員長が秋田県の戸嶋委員長ということもあり、秋田市において開催されました。山形県からは、改選期に当たるので新旧役員4名が参加しました。通常4月の第2週土曜日に開催のこの会議は、各支部委員長を通して皆さんにも案内が回るとは思いますが、オブザーバー参加も有りの会です。今後、都合のつく方は是非参加してみませんか！会議の前後を利用して近隣の見学も楽しみのひとつです。

さて、会議では今年度の活動について東北ブロック会女性委員会の共通テーマについても話し合われました。これまでは、「エコロジー」「省エネ」「再生可能エネルギー」「リサイクル」といったテーマが引き継がれ、震災をうけて「復興へ」また「防災」といった活動も身近なものになってきています。



秋田県立美術館 (H25移転再OPEN 設計:安藤忠雄)



秋田県立美術館 エントランスホールのらせん階段



2F ラウンジ(カフェコーナー)
千秋公園を望む水庭 お堀との一体感がある空間

これらの視点は年々重要度が増してきて継続していくべき活動であると確認しました。今、私たち建築士に求められていることは何かを考え、私たちの成すべきことを実行していくために横の繋がり、縦の繋がりを大切にコミュニケーションをしっかりと取っていきましょう！と7月全建女奈良大会での再会を約束し閉会しました。

見学会は、「秋田県立美術館」と「旧秋田銀行本店本館」へ……。

(西村山支部:大泉みどり)

※紙面の都合で、一部文章を写真の解説に替えさせていただきました。



旧秋田銀行本店本館(重要文化財)
明治末期建築の華麗な洋風建築
現在は「秋田市立赤レンガ郷土館」として
利用されています。
保存状態も良く、天上などの装飾はとて
もキレイとのことでしたが拝観時間
終了のため残念ながら中に入るのには次の
楽しみにしておきます。

【当日スケジュール】

- 10:00~10:10 出欠確認、挨拶
- 10:15 白つつじ公園の中を散策し、まち歩きへ出発！
- 10:20~11:00 「やませ蔵美術館」見学



JRポスター(吉永小百合さん)

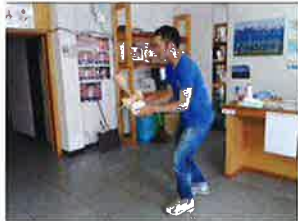
江戸時代から続いていた細間屋「山清(やませい)」の代々の当主が集めた所蔵美術品を展示しています。JR東日本「大人の休日倶楽部」のロケにも使用された場所です。蔵には高畠石が使われています。

11:00~ 「本町まちづくりエリア」散策
都市計画道路桐町成田線整備事業地(旧国道287号線の道路拡張事業)



「旧小池医院」「桑島記念館」

11:30~11:50 「atelier&gallery Cielo」「けん玉ひろば Spike」見学



日本けん玉協会認定
けん玉道六段の
秋元悟さん



吉村知事も！
(HP抜粋)

12:00~13:00 昼食「中央会館」
長井の名産が入った「舟運弁当」をいただきました。



13:15~14:15 「小桜館(旧西置賜郡役所)」「丸大扇屋」見学



14:30～15:30 「山一醤油店」「旧丸中横仲商店蔵群」見学
 15:30～16:00 隣接する「Music&Gallery WARM STONE」でティータイム



山一醤油店:店舗、仕込み場、醤油蔵は国の有形文化財に登録されている。
 寛政元年(1789年)に創業した味噌・醤油の醸造蔵で“あけがらし”も有名です。
 旧丸中横仲商店蔵群:最上川舟運で栄えた商家。装飾は少ないが、掛子塗りを3段とする土戸や黒漆喰を使用するなど高い左官技術と細部に凝ったデザインの蔵群で、質蔵、土蔵、粉蔵、江戸蔵があり国の有形文化財です。
 「Music&Gallery WARM STONE」が隣接しています。



16:10～ 「旧羽前銀行」「皇大神社」



16:30 白つつじ公園駐車場 解散 お疲れさまでした！

(写真:小鷹貴子)

去る7月2日、「2016年度ふるさと探検隊part25」にて長井市のまち歩きに、鶴岡田川支部からは8名が参加しました。小雨のばらつく場面もありましたが暑すぎもせず、「まち歩き日和」に恵まれ、長井市の新旧建築とまち並み、美味しいものを堪能して参りました。

見学全体を通して印象深く心に残ったのは、歩いて見て回れる範囲だけでも良い建物が何棟も残っていること、水路沿いを歩く際の気持ちよさや水を敷地内に引き入れた庭の美しさでした。また、それらの情報が持ち歩きしやすい形のマップでコンパクトにまとめられ、それとリンクしたフットパス案内看板や各施設での丁寧な案内によって相互に作用し、歩く観光が成立していることが感じられました。

コース中の見学箇所では丸大扇屋の建物が特に心に残りました。江戸末期から明治にかけての建物が、増改築による大規模な改変なしに残っており、最上川舟運で繁栄した当時の様子を今に伝えています。母屋の、水路を引き込んだ台所の設備や、上段の間の板欄間の吉祥文様のかわいらしい透かしなど興味深く見学しました。店は、戦後1階部分がガレージに改造されていたものを平成3年の改修工事で復元されたものとのことですが、土間と小上がりを分けるところにあった板落しのシャッターが当時のものなのか気になりました。改修記録など、まとめられているものがあれば見てみたいなと思ったところです。

近代建築好きとしては、今回見ることができなかった長井小学校第一校舎、桑島記念館など改めて見学に訪れたいと思っています。(蛇足ですが、庄内にも長井小学校と同時期の昭和7年に建てられた旧中平田小学校校舎が残っています。なんらかの形で保存・活用されることを願っています。)

末筆となりましたが、アレンジ下さった長井支部の皆さまにお礼申し上げます。ありがとうございました。楽しい一日でした。

(鶴岡田川支部:田中香織)

支部活動紹介～天童支部

第3回 緑のカーテンプロジェクト H28.6.7(火)

平成26年から実施している「緑のカーテンプロジェクト」は、今年で3回目。

プロジェクトを始めたきっかけは、青年委員会が、天童市主催の「緑環境フェア」に毎年参加しており、女性委員会としても、何かできないかということでした。緑環境フェアで建築相談を行っても、なかなか人が集まらない状況。周辺のブースを見ていると、「苗の無料配布」という言葉に皆さんが寄ってくることに気づきました。それならばと、女性委員会が、緑のカーテン(ふうせんかずら)の種を植えて育て、無料配布。これには長蛇の列。相談者は、その中の2~3人でしたが、無料配布の苗と一緒に、建築士会入会募集や耐震診断や補助金の情報などのチラシを入れたことで、建築士会のPRになったと思います。

「緑のカーテンプロジェクト」の1年目は学童保育(小学生)、2年目は老人ホームでしたが、今年、市内保育園の年長さんを対象にしてみました。例年、ふうせんかずらのみでしたが、あさがお・ゴーヤ・へちま・ひょうたんと種類を増やし、ゴールデンウィーク中に種を植えて、苗を育てました。



保育園からの「おたより」~こんなに育ちました~

花や実を見れば、ほとんど何の植物かはわかるようでしたが、種や苗では、何の植物かを判別することは難しいようです。いろんな種類の苗を植え、水やりをして育てることで、それぞれの特徴や違いを学んでいってくれることなのでしょう。最後に、みんなでプランターに苗を植え、水をかけ、大きく育つことを祈りました。

最後に園児のみなさんが、御礼に何曲か歌を歌ってくれました。とてもうれしい、楽しいイベントとなりました。今年も3回目ということで、内容についてはメンバーと会議を重ね、時間をかけて構想し、充実したものとなりました。来年度も内容をより検討し、実施できればと考えています。
(清野由華)



- 当日は、女性委員会のメンバー4名で、
 ①緑のカーテンについて ②5つの植物について ③プランターに苗を植えるという内容で実施しました。①については、人形劇にしてわかりやすく、「なぜ緑のカーテンをつくるのか」などをお話しました。緑のカーテンは、みんな知っていましたが、実際、自宅で実践している家庭はわずかでした。②については、5つの植物の「種・苗・花・実」をクイズ形式で問題を出し、それぞれの植物についての特徴を説明しました。

顔をプランターに植える園児たち
 天童市・ここに子どもが

緑のカーテン 夏も快適
 天童 園児がゴーヤなどを植栽

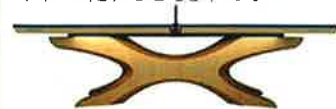
山形新聞 (6月8日付)

緑のカーテンプロジェクトは、市内保育園の年長さんたちを対象に、今年も実施された。園児たちは、ゴーヤ、あさがお、へちま、ひょうたんなど、5種類の植物の種を植えて育て、夏に収穫できるようにする。園児たちは、緑のカーテンの作り方や育て方について、女性委員会のメンバーから話を聞いた。園児たちは、緑のカーテンの作り方を学んだ。園児たちは、緑のカーテンの作り方を学んだ。園児たちは、緑のカーテンの作り方を学んだ。

トピックス

日本を沸かせた
 リオ五輪卓球
 卓球台の脚は
 なんと天童木工製！

天童支部賛助会員様の情報です。右記事は8月10日付山形新聞の切抜です。天童木工のHP内のトピックス(4/20付)もご覧ください。



2016年(平成28年)8月10日(水曜日) 社会 山形 第14版

卓球台の下の力持ち

高い技術 天童木工「脚部」製作

脚部が、卓球台を支える重要な役割を果たしている。天童木工は、この脚部の製作に高い技術と経験を活かしている。この脚部は、卓球台を支える重要な役割を果たしている。天童木工は、この脚部の製作に高い技術と経験を活かしている。この脚部は、卓球台を支える重要な役割を果たしている。天童木工は、この脚部の製作に高い技術と経験を活かしている。

振動素早く吸収 ◆シャープなデザイン

天童木工は、卓球台の脚部を製作する。この脚部は、卓球台を支える重要な役割を果たしている。天童木工は、この脚部の製作に高い技術と経験を活かしている。この脚部は、卓球台を支える重要な役割を果たしている。天童木工は、この脚部の製作に高い技術と経験を活かしている。

※2016-17年度は天童支部の編集です(佐藤知恵)